

# The Custom Collection

ファンからの圧倒的なリクエストに応じて復活した1968レス・ポール・カスタム。カスタムは、この年代の再生産を期にメイプル・トップとマホガニー・バックに変更されたことから、この年代のトーンにこだわるミュージシャンも多い。ES-446Sについてはソリッド・ボディ・ギターなみのサイズでありながらも、内部をくりぬいたホロー・ボディ構造とスプルースの削りだしトップによって、深みのあるジャズ系のトーンを特徴としている。いずれも、あらゆるニーズやシーンに対応が可能なカスタム・ショップの技術力の高さを象徴するギターである。



1968 LesPaul  
Custom Figured top



1968 LesPaul Custom EB

BODY: Maple top, Mahogany back  
NECK: Mahogany  
FINGER BOARD: Ebony  
PICKUPS: 57 Classic



1968 Les Paul Custom AI

BODY: Maple top, Mahogany back  
NECK: Mahogany  
FINGER BOARD: Ebony  
PICKUPS: 57 Classic



ES-446S

BODY: Spruce top, Mahogany back  
NECK: Mahogany  
FINGER BOARD: Rosewood  
PICKUPS: 57 Classic

## カスタム・ショップ (GIBSON GUITAR CUSTOM ART HISTORIC DIVISION)

カスタム・ショップを語る上で、カスタムとアーツと呼ばれるギターもまた重要なラインである。カスタムとはL-5 SIGNATUREやES446に代表されるカタログ掲載の定番品から、楽器店、輸入代理店等のオーダーによって1本から数十本程が生産されるカスタム・オーダー・ギターのことを指す。アーツとはその名の通りNAMMショウ出展や著名画家とのコラボレーションなどコンセプトを持って極少数生産される芸術性の高いギターである。これらはカスタム・ショップならではの美しいフィニッシュやインレイなど、ギターが持つ芸術的可能性が追求される。当然1本しか生産されないものもある。以上、上記した全てのラインには当然、多岐にわたる高い技術力が要求される。そして、これらにヒストリック・コレクションを加えた三つのプロダクツ・ラインを完全にカバーするのがカスタム・ディヴィジョンと呼ばれる工場の概要である。